

中国四国

# J-クレジット制度 オンライン勉強会

<開催日>

令和8年3月2日(月)

13:30~15:40

開催形式：オンライン（Microsoft Teams）

申込締切

令和8年

2月27日(金)

13:00

中国四国農政局では、新たな食料・農業・農村基本計画で掲げる温室効果ガス削減量の目標達成に向け、J-クレジット制度の取組拡大を進めています。

その推進には、自治体・金融機関・民間事業者の参画が重要であることから、先進事例を共有し、横展開につなげるためのオンライン勉強会を開催します。

ご参加をお待ちしております。

<内容>

- J-クレジット制度の概要及び情勢：中国四国農政局
- 自治体の事例：島根県雲南市
- 金融機関の事例：株式会社中国銀行
- 農産物の販売事例：一般社団法人日本クルベジ協会
- 異業種との連携事例：株式会社日本旅行

<対象>

農業者、自治体、民間事業者、金融機関 等

下記URLもしくは二次元コードからお申し込みください。

・申込フォーム：<https://forms.office.com/r/RC0CAdsXUa>

【問合せ先】中国四国農政局生産部環境・技術課

TEL：086-224-4511（内線2771、2789）



【自治体の事例】  
島根県雲南市



2022年に雲南市脱炭素宣言を表明し、市民、事業者の皆様と一緒に、脱炭素に取り組んでいます。その一環で、2024年に(株)アルプロンと連携協定を締結し、水稲栽培における中干し期間の延長を推進。(株)アルプロンは雲南市の関与を高く評価。その雲南市がどのように関与してきたのか紹介させていただきます。

【金融機関の事例】  
株式会社中国銀行



地域社会・お客さまのカーボンニュートラルの達成

ちゅうぎんカーボンクレジットクラブ（J-クレジット太陽光プログラム型プロジェクト）の活動や、地域で創出されたカーボンクレジットを私募債や預金などの金融商品に活用する取組みを通じて、地域全体で推進するカーボンニュートラルの事例を紹介させていただきます。

【農産物の販売事例】  
一般社団法人日本クルベジ協会



クルベジ（Cool Vege）は、炭素隔離（カーボンマイナス）を推進する野菜のブランドで売れ行きも順調。「食卓から地球を冷やそう」「食べるだけでエコ」など、身近なところから気軽にはじめることができる地球温暖化対策と消費者のニーズ等を紹介させていただきます。

【異業種との連携事例】  
株式会社日本旅行



旅行における、移動、食事、宿泊、体験の4つのポイントで参加者が楽しく、環境負荷低減に取り組むことができるツアー、GREENJOURNEYを企画、販売しています。この中で農業の脱炭素と連携した取組事例を紹介させていただきます。